

水稲及び小麦の栽培による「一地域一農場」経営

経営体の概要

設立年度：平成14年

事業実施後 基幹作物：もち米（一般栽培、特別栽培米）、小麦
経営面積：148ha

取組の経緯と営農転換のポイント等

事業実施前は、もち米及び小麦を戸別農家で栽培していたが、国営事業及び関連事業のほ場整備事業を契機に、作業受託を行う株式会社を設立し、地域内の個別農家の作業を受託することで、一地域一農業経営による農業所得の向上に努めている。

営農改善のポイント

①機械・施設の整備

ブームスプレイヤーを購入し、水稲、小麦の防除に使用しており、田植機、コンバイン等については、個人所有の機械を借り上げ使用している。

将来は機械格納庫、ライスセンター、加工施設の導入を予定している。

②栽培技術の確立・向上

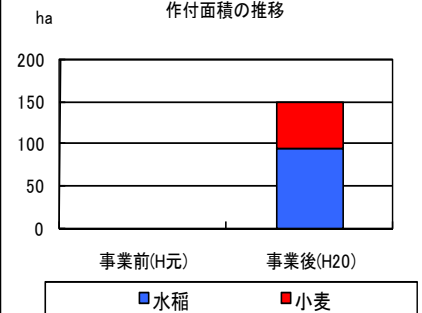
特別栽培米の単収を上げるために、小麦後地（2年作付後）に作付けしている。品種は早生、中生、晩生の3品種を栽培し、会社で肥培管理を行っている。

③流通・販売の工夫

現在、もち米、小麦とも全量農協に出荷し、全国的なもち米生産地としての農協の販売、戦略に協力している。

将来は、もち加工や地域限定のうるち米の販売を定期的に行う予定である。

作付面積の推移



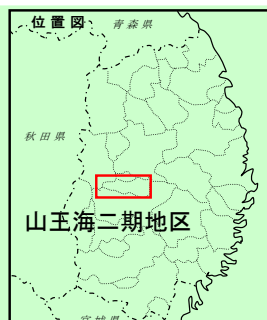
小麦収穫作業



もち米(晩生種)の収穫作業

事業概要

事業種 国営かんがい排水事業
関係市 岩手県紫波町、矢巾町
受益面積 3,890ha
事業期間 平成2年度～平成13年度
事業目的 用水改良
主要工事 ダム 1カ所
取水トンネル 2.3km



<問い合わせ先>

東北農政局 農村計画部
資源課 営農指導第2係
TEL:022-263-1111
(内線4133)

(21年調査時点)